

平成 29 年度の事務委託費について

平成 23 年度から協議会事務局作業（協議会事務局作業補助、助成事業に関する事務、会計事務、HP の維持管理など）の一部を、沖縄県環境科学センターへ委託し実施しており、今年度も引き続き、実績がある沖縄県環境科学センターへの委託を行いたい。

委託の内容：協議会事務局作業補助、助成事業に関する事務、会計事務、HP の維持管理
委託金額：414,720 円

御 見 積 書

平成29年5月17日

沖縄県サンゴ礁保全推進協議会 中野 義勝 様

件 名：平成29年度事務費

合計金額：¥414,720－(消費税を含む)

下記のとおり見積もり致しますので、よろしくご高配のほどお願い申し上げます。

〒901-2111 沖縄県浦添市字経塚720番地
一般財団法人 沖縄県環境科学センター
代表理事 比嘉 悟

TEL:098-875-1941
FAX:098-875-1943

項 目	単価 (円)	数量	金額 (円)	摘 要
1. 直接人件費				
・ 理事会等庶務	20,000	7	140,000	1名 × 7日
・ 会計庶務	20,000	7	140,000	1名 × 7日
・ ホームページ管理	20,000	3	60,000	1名 × 3日
2. 直接経費				
・ 資料印刷費等	10,000	1	10,000	
小 計			350,000	
3. 諸経費 (10%)			34,000	直接人件費 × 0.1
小 計			34,000	
調整金額				
税 額			30,720	
合 計(消費税含む)			414,720	

将来委員会での議論の結果、NPO 法人化を目指すことが望ましいこととなった。NPO 法人化について理事会や総会で承認されることが前提であるが、法人化のための諸手続き等の作業を以下の通り委託したい。

委託の内容：法人化作業（定款等必要書類の作成、申請事務等）

委託金額：500,000 円

企画委員会より提案されているジュニアサンゴレンジャー事業について、理事会や総会で承認されることが前提であるが、諸手続き等の作業を以下の通り委託したい。

委託の内容：ジュニアサンゴレンジャー事業（実施要領や各種申請様式等の作成、支援団体等との調整、選考諸手続きに関わる事務、発表会調整など）

委託金額：600,000 円

③寄付対応について（アラムコからの寄付について）

2011年に設立された「サウジアラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金」について、原覚書第3条にて定められた期限2017年3月31日時点において、14,021,718円が残金となっている。先方様のご厚意で、期限を2019年度終了時点まで延長する覚書内容の変更合意書の提案があります。

また、新たに「アラムコ沖縄サンゴ礁保全活動支援基金」を設立し、2017年7月1日から2020年6月30日までを期限として、50,000米ドルを寄付する話をいただいております。

その場合、以下の点に留意してほしいとのことです。

- 2つの基金については、混ぜないようにする必要がある。そのため、会計報告書も別々で作成することになる。
- 既存の基金はなるべく早く使い切ってほしい。新たな基金については、必ずしも運用期間の初年度にお金の動きがなくても差し支えない。タイミングを問わず、覚書上の基金運用期間中のどこかで使えば問題ない。従って、用途を問わず、まずは既存の基金から早めに使いきってほしい。

つきましては、下記の内容について、理事のみなさまの協議を諮りたいと思います。

○新しい基金の受け入れについて

○新しい基金を受け入れる場合における既存の基金との運用方針について（新たに基金用の事業を立ち上げる必要があると思われる。）

④那覇空港写真展について

1. 「美ら海写真展」の趣旨

去った平成 29 年 4 月 23 日、環境省の主催で「サンゴ大規模白化緊急対策会議」が沖縄科学技術大学院大学（沖縄県恩納村）で開催されました。

会議は、平成 28 年夏季に発生した過去最大級の大規模な白化を受けて開催したもので、有識者や関係機関等が一堂に会し、白化の現状と白化対策に関する最新の知見を共有し、意見交換が行われました。その成果として「サンゴの大規模白化に関する緊急宣言」が取りまとめられ、本宣言を第一歩として、会議参加者が連携して、国民全体の理解と協力を得つつ、白化対策の取組を推進することとなりました。

また、山本公一環境大臣の指示を受けて本問題に対応している比嘉奈津美環境大臣政務官は、開会から全ての議論に参加し、閉会時に本宣言を受けた環境省のサンゴ礁保全の取組の一層の推進についての決意表明を行い、会議が締めくくられました。

このように沖縄県のみならず世界中のサンゴ礁が今や絶滅の危機に瀕しています。一方、最近の沖縄ブームにより、たくさんの観光客が、その豊かな自然や独特のスローライフに癒しを求めて沖縄を訪れます。雑誌やパンフレットの綺麗な写真を見て、沖縄という地にある種の思い入れを抱いて訪れてくださるのだと思います。しかしながら、その自然は今にも崩壊の瀬戸際に立たされており、エコ・ツーリズムのあり方も問われる現状にあります。

おかげさまで毎年恒例の空港写真展は、実に今回で 10 回目というメモリアルを迎えることになりました。これもひとえに空港ビルディング株式会社様の温かいご厚情の賜物と深く感謝申し上げます。今年も例年通り、サンゴや海の生物、そして陸域と海のつながりをテーマとした写真展を開催したいと思います。

地元の海に精通した研究者やダイビングガイド達が、自分たちのフィールドである、沖縄の海のすばらしさを、写真という表現方法で、多くの人々に伝える事ができたら、一番の説得力となるのではないかと思います。また去った 3 月 5 日前後のサンゴ礁ウィークに合わせて公募したサンゴ礁イメージ展での秀作も展示します。沖縄の玄関口である那覇空港内を色とりどりの海の写真で埋め尽くすことで、沖縄の観光に寄与するとともに、沖縄を訪問した方々に、地球という母なる母星に対するあたたかな思いをほんのわずかでも溢れさすことができれば幸いと存じます。

2. 写真展開催にあたっての目的

沖縄の観光資源でもある世界でも貴重なサンゴ礁を内外にアピールする。

サンゴ礁保全を伝え適切な利用方法を PR する。

3. 展示内容、その他

＊ 眼を引き付ける水中写真（約 40 点～50 点）

＊ 環境問題への関心の投げかけに関する資料（パネル・県自然保護課、環境省）

4. 写真展開催場所

国内線ビル 3 階ギャラリースペース（A&W側）

5. 開催スケジュール期間

平成 29 年 8 月 1 日～平成 29 年 10 月 2 日

6. ダイビングフェスタ大阪 2017

昨年の空港写真展の一部を再展示してほしいとのリクエストが来ているため、サンゴ礁保全推進協議会としての再展示の許可を承認してほしい。



出展資格

- 出展資格
スノーケリング、ダイビング及びマリンスポーツに関わる事業者及び団体。
ただし、主催者が不適当と認められた事業者を除きます。

- 出展物の範囲
スノーケリング、ダイビング及びマリンスポーツに関連するもの

以下の物は出展を禁止します

- ・引火・暴発の恐れのあるもの及び危険なもの
- ・主催者が目的に沿わないと認められたもの

- 出展物の販売・コース等の相談について
展示ブースでの来場者への販売はご遠慮願います。
スクール・ショップブースでの受講等の相談はご遠慮願います。
ただし、主催者が認めた即売会などはこの限りではありません。

出展小間と料金

- 小間タイプ
基礎小間は1小間開口約3メートル×奥行約1.8メートル
基礎小間詳細は出展申込書をご参照ください。また、ご希望あればパネルなしのスペース選しも可能です。
- 小間料金
基礎小間 1小間 約129,600円(税込)
- 基礎小間に含まれない個別装飾、展示台、備品、照明(電力工事)等の設計・施工費等は出展社の負担となります。また、電気等を個別にご使用される場合は光熱費等実費が発生いたします。

お問い合わせ先

一般社団法人関西レジャーダイビング協賛会
担当 湯浅、川藤

大阪市中央区松屋町5-5 日ビル3階
TEL: 06-6765-2020
FAX: 06-6765-4433
MAIL: info@diving.osaka WEB: <http://diving.osaka> (開設準備中)

※一般社団法人関西レジャーダイビング協賛会とは
関西ダイビング界の発展と、関西で初めての本格的なダイビング総合展示会の開催を支援するダイビングショップ、メーカー、賛助企業の会員で構成された社団法人です。

名誉会長 五置敏夫
ダイビング界の黎明期より長年に渡って業界の発展を支援。名津会の中心メンバーとして現在も活躍中。
公益社団法人レジャーダイビング協会 最高顧問
大阪商科大学 名誉教員教授
医療法人社心会 理事長

開催概要

- 名称
関西で初めてのダイビング総合イベント
ダイビングフェスタ大阪 2017
- 開催テーマ
水中の魅力と楽しさ体験！
- 開催主旨
西日本のダイビング、マリンスポーツの活性化のきっかけづくりを目的として、ダイビングショップ・スクール・現地ツアー・ダイビング相関機関・器材メーカー・ダイビング指導団体・旅行業界及び関連メディアなど業界一体となって開催する関西で初めてのビッグイベントです。最終目標は水中体験機種の拡大、各地ダイビングスポットの紹介や水中写真展など今まで見ることができなかった関西のダイバーに大きな刺激を与えたい！また、ダイバーではない方やお子様達に水中世界の楽しさを知っていただきたいと企画しました。
- 主催
一般社団法人 関西レジャーダイビング協賛会
- 後援
公益社団法人 日本レジャーダイビング協会、日本スケータ協会、Cカード協議会
- 開催日及び開催時間
平成29年5月27日(土)・28日(日) 両日とも10:00~18:00
- 会場
大阪南海 アジア太平洋トレードセンター A/D/Eホール
- 会場規模
Aホール 2900㎡(約150小間、メイン会場)
Dホール 280㎡(セミナー会場) Eホール 280㎡(イベント会場)
- 予定出版社数と来場予定者数
出版社 100社・来場者 5000名(2日間合計)
- 会場ブース
・ダイビング&スノーケリングキアメーカエリア
・ダイビングスクール・ショップエリア
・関西から来しる海エリア
・地域の海フォトコンテスト入賞作品展コーナー
・水中カメラセミナー・安全ダイビングセミナー
・表彰記念品・抽選イベント
- 入場料
当日入場 1,200円(優待券持参1,000円、中学生以下無料)
優待券はダイビング各店、関係会社等に配布予定
- 職員 (PR) 予定
ダイブフェスタ公式サイト、Facebook、Twitter などのSNSの設置
TV、ラジオ、新聞、雑誌等のメディアに掲載希望
マリンドライブ、ダイバーなどの月刊誌に企画応募
西日本ダイビングショップ各地にポスター、チラシ、優待券の配布
地下鉄、私鉄、JR などへの掲示広告